

令和2年度 アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）研修会

～子どもの心と体を育む楽しい遊びとその指導法～

開催要項【全会場共通】

- 趣旨：
子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「ACP」について、その理念、可能性や指導現場での活用法を周知するとともに、指導者のスキルアップを目的とした研修会を開催する。
- 主催：公益財団法人日本スポーツ協会
- 協力：開催都道府県体育・スポーツ協会、開催都道府県スポーツ少年団
- 後援：スポーツ庁
- 期日・会場：全国9会場

| 開催日 | 開催地 | 会場 |
|------------|---------|--------------------|
| 8/10（月・祝） | 北海道・札幌市 | 北海きたえーる |
| 8/29（土） | 大分県・大分市 | サイクルショップコダマ大洲アリーナ |
| 9/13（日） | 沖縄県・那覇市 | 沖縄県体協スポーツ会館 |
| 10/17（土） | 千葉県・館山市 | 千葉県立館山運動公園 |
| 11/23（月・祝） | 新潟県・三条市 | 三条市体育文化会館 |
| 11/28（土） | 静岡県・三島市 | 日本大学国際関係学部本校舎 |
| 11/29（日） | 山梨県 | 甲府市総合市民会館 |
| 12/12（土） | 広島県・広島市 | マエダハウジング東区スポーツセンター |
| 調整中 | 東京都 | 調整中 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、web 会議システムによるライブ配信研修 として実施する場合があります。

- 定員：各会場によって異なる（最大 100 名程度）
- 内容（予定）：合計 4 時間 00 分
 - 理論編（講義）：90 分
 - 1) 子どもの身体活動・運動の意義
 - 2) 子どもの指導法・指導技術
 - 3) 子どもの指導に関する実践事例
 - 実技編（運動遊び、指導法・指導技術）：120 分
 - 1) 運動遊びの紹介
 - 2) 運動遊びの展開例
 - 3) 指導のポイント
 - 総合討論：20 分

【日程例】

| 時間 | 内容 |
|-------------|--------------------|
| 12:20～12:50 | 受付 |
| 12:50～13:00 | オリエンテーション |
| 13:00～14:30 | 理論編（講義） |
| 14:30～14:40 | 休憩・着替え |
| 14:40～16:40 | 実技編（運動遊び、指導法・指導技術） |
| 16:40～17:00 | 総合討論 |
| 17:00 | 終了 |

※ 休憩時間が短いため、トレーニングウェア（運動できる服装）でご来場することをお勧めします。但し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実技編を座学による動画視聴中心の内容に変更する場合があります。

8. 対象：子どもの運動・スポーツ指導に関心のある方ならどなたでも大歓迎（以下、属性例）

- 1) スポーツ少年団関係者（指導者、団員、役員・スタッフ、育成母集団、保護者）
- 2) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
- 3) 総合型地域スポーツクラブ関係者
- 4) 幼稚園、保育所等関係者
- 5) 教育委員会関係者
- 6) スポーツ推進委員
- 7) 学校教員（小・中・高）
- 8) その他

9. 参加費：2,200 円（税込） ※交通費は受講者負担

10. 受講申し込み期日：

| 会場 | 期日 |
|-----|------------------|
| 北海道 | 7月1日(水)～7月26日(日) |
| 大分県 | 7月1日(水)～8月16日(日) |
| 沖縄県 | 7月1日(水)～8月30日(日) |
| 千葉県 | 7月1日(水)～9月30日(水) |
| 新潟県 | 7月1日(水)～11月8日(日) |
| 静岡県 | 7月1日(水)～11月8日(日) |
| 山梨県 | 7月9日(木)～11月8日(日) |
| 広島県 | 調整中 |
| 東京都 | 調整中 |

11. 受講申込方法：

日本スポーツ協会ホームページ (<http://www.japan-sports.or.jp/>)

⇒アクティブ・チャイルド・プログラム総合サイト

⇒「アクティブ・チャイルド・プログラム講習会情報」

(<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/acp/kousyuukaizyouhou.html>)

⇒ 開催会場申し込みフォーム

※ 申込完了後、ご入力いただいたメールアドレス宛に「forms-receipts-noreply@google.com」から申込受付メールをお送りします。ご使用のメーラーの設定（迷惑メールブロック）等により受信できないことがあるため、受信許可設定をお願いします。

12. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する注意事項：

- 1) 当研修会は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき開催いたします。（<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline.pdf>）
- 2) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合等は受講をお控え下さい。
- 3) マスクを持参してください。スポーツ活動中以外（受講受付、移動中、休憩中等）はマスクを着用して下さい。
- 4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行って下さい。
- 5) 万が一、研修会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

13. ライブ配信研修に関する注意・免責事項：

- 1) 受講者は、自己の責任において受講するために必要なパソコン、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理するものとします。受講者の都合によりライブ配信研修を受講できなかった場合は返金等の対応はいたしません。
- 2) 受講するために必要な通信回線の利用料金は受講者が負担するものとします。
- 3) 受講者の各自が最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用してください。主催者は、受講によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた

損害等の一切の責任を負いません。

14. その他：

- 1) 各会場の申込期間内で先着順とし、定員を越えた場合はその時点で締め切ります。
- 2) 参加内定後、10日以内に指定口座へ参加費をお振り込みください(振込手数料はご負担ください)。参加費の振込が確認できない場合、参加内定を取り消すことがあります。参加内定を取り消す場合、参加内定取り消しの旨を連絡します。
- 3) 参加費の入金をもって参加者として決定し、参加決定の旨を E-mail にて連絡します。参加費納入後に参加辞退・欠席された場合でも受講料は一切返金しません。
- 4) 参加申込にあたって収集した個人情報(参加可否(内定・決定)の通知・関連資料の送付を目的に使用します。この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。
- 5) 日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した写真(開催報告・記録用に撮影した写真を含みます)等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した映像(開催報告・記録用に撮影した映像を含みます)等が、中継または録画放映されることがあります。
- 6) 申込フォームへの回答結果は、統計的に処理して回答者が特定されることのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用されることがあります。(フォームにて承諾の可否についてご回答をお願いいたします)
- 7) 受講前・受講後アンケートへの回答は任意です。調査への協力や回答内容が回答者の評価に影響することは一切ありません。
- 8) 参加者を被保険者として傷害保険に加入します。
- 9) ACP ガイドブックとその他関係資料は当日配付します。
- 10) 集合形式にて実施する場合は実技を行いますので、以下を忘れずにお持ちください。
トレーニングウェア(運動できる服装) / スポーツ活動用シューズ(室内用)
／健康保険証(原本)
※ 休憩時間が短いため、トレーニングウェア(運動できる服装)でご来場することをお勧めします。
- 11) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当研修会を集合形式で実施できる状況にない場合は、Zoom Video Communications, Inc. が提供する「Zoom」を利用し、ライブ研修として実施します。受講のためのミーティング ID およびパスワード等の詳細な情報は、開催日の 5 日前までに申込時にご登録頂いたメールアドレスに配信いたします。
- 12) 地震・台風・火災等などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を掲載します。
- 13) 本研修会の参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は 2 ポイント、バウンドテニス資格は 1 ポイント、チアリーディング(コーチ 3 のみ) 資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の 1 回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。
水泳、サッカー、スノーボード、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ 4 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネージャー (2020 年 4 月 1 日現在)
※ 詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<問合せ先>公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2
TEL : 03-6910-5806 E-mail : spolab@japan-sports.or.jp



スポーツクラブ

